

会 議 録（公開部分）

会 議 名	平成２９年度第１回野田市情報公開・個人情報保護審査会
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	１ 会長の選任について（公開） ２ 会長職務代理者の指名について（公開） ３ 個人情報取扱事務について（公開） 審議依頼事項 ・ドライブレコーダーシステムに関する事務の事務開始届（管財課） 報告事項 ・「野田市ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業」の事業周知のための案内の送付に係る個人情報目的外利用報告（児童家庭課） ・ドライブレコーダーシステムに関する事務の事務開始届（警防課） ４ 諮問事項 個人情報保護制度の運用の見直しについて（公開） ・個人情報保護制度の運用の見直しスケジュールについて ５ 諮問事項 野田市ホームページへの公示文書の掲載について（公開） ６ 諮問事項 行政文書部分開示決定に対する審査請求について（７件）（非公開）
日 時	平成２９年４月２６日（水）午前９時５分から午後０時３０分まで
場 所	市役所低層棟４階 職員控室
出席委員氏名	須賀 昭徳、秦野 幹夫、遠藤 昭、高橋 澄江、松本 純子
事務局等	実施機関 今村 繁（副市長）、佐賀 忠（総務部長）、富山 芳則（総務課長）、大月 聡（総務部主幹兼総務課長補佐）、日下部 安孝（総務課庶務係主査）、田路 欣順（管財課長）、山中 巖（管財課管財係長）、逆井 幸夫（児童家庭課児童給付係長）、小島 雅之（警防課長）、内藤 浩幸（警防課消防係長） 事務局 佐賀 忠（総務部長）、富山 芳則（総務課長）、大月 聡（総務部主幹兼総務課長補佐）、日下部 安孝（総務課庶務係主査）
傍 聴 者	２名
議 事	
平成２９年度第１回野田市情報公開・個人情報保護審査会の会議結果（概要）は、次のとおりである。	

1 会長の選任について（公開）

委員の互選により須賀委員を会長に選任した。

2 会長職務代理者の指名について（公開）

会長が秦野委員を職務代理者に指名した。

3 個人情報取扱事務について（公開）

審議依頼事項

- ・ドライブレコーダーシステムに関する事務の事務開始届（管財課）

ドライブレコーダーシステムに関する事務を開始するに当たり、審議依頼書が提出されたので、担当者から概要の説明を受けた。

遠藤委員 「その他のドライブレコーダーシステムに記録されるもの」というのは具体的になにを想定しているか。

日下部主査 民家の表札など映像に映ってしまうものを包括的に想定しています。

秦野委員 この事務は、今年度が初めてか。

田路課長 この後報告することになる消防車両を別とすれば、一般事務に使用する公用車では初めてです。

秦野委員 現に使用している車に後付けで設置する計画はあるか。新しく購入する車のみか。

田路課長 来年度以降は、更新の時期に、必要性に応じて、状況によって設置していく考えです。

須賀会長 ほかに意見等あるか。なければ、承認することよろしいか。

（異議無し。）

報告事項

- ・「野田市ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業」の事業周知のための案内の送付に係る個人情報目的外利用報告（児童家庭課）

担当者から個人情報の目的外利用の報告及び概要の説明を受けた。

松本委員 児童扶養手当法は手当額だけが改正されたということか。具体的にはどれくらいか。

逆井係長 毎年物価スライドに合わせて額を改定しますが、前年度は330円、全部支給の満額の状態で42,000円だったものが42,330円になりまして、今年度は、40円下がりまして、42,290円の手当額となります。

松本委員 その通知と同封して発送したということか。

逆井係長 はい。

須賀会長 ほかに意見等あるか。なければ、承認することよろしいか。

（異議無し。）

- ・ドライブレコーダーシステムに関する事務の事務開始届（警防課）

担当者から事務の開始の報告及び概要の説明を受けた。

遠藤委員 事務局への質問だが、管財課の方は審議依頼事項で、警防課は報告事項となっているが、この区分けについてもう一度根拠を説明いただけないか。

富山課長 管財課については、6月に購入するものであり、あらかじめ御審議いただくものでございます。警防課の方の届出漏れに関しましては、これまでも届出漏れについて何度か御報告させていただいた経緯もございまして、警防課につきましては、報告事項の方で、事後報告をさせていただいております。

遠藤委員 根拠になる規定はあるか。

富山課長 あくまで条例の規定は正規の手続に乗った形の手続でございますので、これまで運用の中で報告事項として行っていたということでございます。

遠藤委員 規定は特になんというのか。運用でそうだったということか。

富山課長 はい。

秦野委員 22年度から導入されているということだが、例えば新しく車両を購入したら必ず付けるだとか、そういった内規はあるのか。

小島課長 特にはありませんが、交通事故が我々の一番心配している所でございますので、更新時には、緊急車両には必ず付けるようにしております。

秦野委員 消防車両にもいろいろあると思うが、指令車、ポンプ車など全てに付けているのか。

小島課長 車両台数として、40台管理しておりますが、そのうち緊急車両は全部で30台、加えて長距離乗る車、市外に出る車は2台ありまして、全部で32台設置を予定しております。これは車両の更新に合わせて載せるような形を考えております。

遠藤委員 約7年の実績で、運転手の意識が変わったということが、上司として目に見えているという感覚はあるか。

小島課長 やはり記録されているということも頭にありますので、より一層安全運転に心掛けていますように見えます。

須賀会長 ほかに意見等あるか。なければ、承認することよろしいか。

(異議無し)

4 諮問事項 個人情報保護制度の運用の見直しについて（公開）

・個人情報保護制度の運用の見直しスケジュールについて

個人情報保護制度の運用の見直しスケジュールについて、事務局から説明を受けた。

遠藤委員 1回の審査会で全て了解できて、ということを前提にした案に見える。果たしてそうなるのか。それは大丈夫なのか。

富山課長 ただ今遠藤委員がおっしゃっていただいた形でスケジュールを組んでおります。事務局といたしましても、十分に検討した資料を審査会に提出してまいりたいと思いますので、よろしくお願いします。

今村副市長 ここで十分な資料を用意しますが、いろいろと議論が難しい部分もありますので、終わらない場合には、最終的にはこのスケジュールで行きますが、途中で日程的にタイトになるかもしれませんが、審議会の開催回数を増やしていただくということもあり得るということで考えております。

富山課長 新しい個人情報取扱事務届出書の様式につきましては、既存の届出書を確認してということではなく、全くゼロベースで作っていきたいと考えております。その際、届出書の数が大変多くございますので、審査会の提出方法等につきましても御審議いただければと思います。

今村副市長 新しい届出書ですね、普通に行けば現在の届出書を移行していくということなんでしょうけど、今日もありましたが、相当漏れがあるというのが現実だと思っております。ほんとにゼロベースで新しく全てを起こすという考え方で担当から上げさせたいと思っております。今あるものに追加するというものではなくて、ゼロから何かを作るのだともう一度申し上げます。もちろん総務課では上がってきたものと漏れていないかというチェックはしていただきますが、担当課からは全て、ここで仕切りなおして改めて全て出すということを考えております。その辺の確認の方法も後で御相談をさせていただきたいということをお願いします。

遠藤委員 今の趣旨は、届出書が新しくなって運用が始まったと、そうすると来年の4月以降に何百件という報告事項が出ると、そういうことですか。

今村副市長 予定としては、答申を頂ければ、そのときから作業は新しい届出書でゼロベースで内部では開始ということになるので、何百件というものが事務局に上がってきます。それをどうするか、何百件を審査会で一件一件見るのも現実的ではございませんので、今は具体的にどうするという案はないのですが、後日相談させてください。

須賀委員 特にスケジュールに対して意見がなければ、提出されたスケジュールに基づき会議を進めていくことでよろしいか。

(異議無し)

5 諮問事項 野田市ホームページへの公示文書の掲載について（公開）

答申案について、事務局から説明を受けた。

今村副市長 補足させていただきます。前回の会議で結論については妥当だとおっしゃっていただきましたが、公示送達された個人情報については保護の対象から外れているということに対して、諮問書の中では公示文書に記載された個人情報も保護すべきであるといった上で、公示送達の目的を超えてということと書かれているので、そのような形の表現で良いのかというご意見があったと思います。答申案では、確かにそのとおりということで最初に掲げさせていただいて、その上で情報の提供からは必要ないということで記載してあります。

須賀会長 ほかに意見等はあるか。なければ採決を行う。答申案のとおり決定す

ることによろしいか。

(異議無し)

須賀会長 それでは答申案のとおり決定する。ほかに何かあるか。なければ、公開部分の審議は終了とする。

以上